

鉄板に挟まれ

作業前は、『事前打合せ』

作業中は、『周囲の安全』を確認しましょう

慣れてきた時ほど慎重に！

慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります

鉄板400キロが・・・

背後から挟まれ

36歳の男性が意識不明

砕石会社で機械の補修作業中

2025/7/7(月)

7日午前10時すぎ、山形県の砕石会社の作業所で同僚と2人で機械の補修作業をしていた男性（36）がおよそ400キロの鉄板に挟まれ、現在も意識不明の重体となっています。

男性が四つん這いになって作業していたところ、装置に使う鉄板4枚重さ合わせて400キロが、背後からドミノ倒しのように倒れ、男性は首から下が挟まれたということです。